



<参考資料>
2016年2月2日(火)

15周年のユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、 リ・ボーン “RE-BOOOOOOOORN!”します！

日本を“Re-born”^{リ・ボーン} = 若返らせる、特別な1年がいよいよ幕開け
心の底からはじけきる、“15の「やり過ぎ」エンターテイメント”続々登場決定

2016年3月18日(金)グランドオープン

主な15周年「やり過ぎ」エンターテイメント・プログラム概要

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、2016年3月31日(木)、おかげさまで開業15周年を迎えます。

15周年は、“RE-BOOOOOOOORN(リ・ボーン)！ さあ、やり過ぎよう、生き返ろう。”をテーマに、世界最高・最新鋭
フライング・コースター「ザ・フライング・ダイナソー」をはじめ、これまでのテーマパーク概念を吹き飛ばす、とんでもない「や
り過ぎ」アトラクションやイベントなど、“15の「やり過ぎ」エンターテイメント”を、年間を通じて続々と展開する、特別な1年を
お届けします。この資料では、この春登場する4つの「やり過ぎ」エンターテイメントをご説明いたします。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、15周年を通じて、この「やり過ぎ」エンターテイメントで、“Re-born(リ・ボーン)”、つ
まり、ゲストのさまざまな感情便益を刺激し、脳を活性化し、細胞丸ごと元気にして若返らせたい、ひいては、日本全体を、若
返らせたいと考えています。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンが、日本全体を元気に、若返らせる特別な1年に、どうぞご
期待ください。



この春に登場する「やり過ぎ」エンターテインメントの数々！

「やり過ぎ」アトラクション

★第1弾！ ザ・フライング・ダイナソー <世界最長×世界最大の高低差※ を誇る、世界最高フライング・コースター>

15周年「やり過ぎ」エンターテインメント第1弾としてお届けする「ザ・フライング・ダイナソー」は、世界最長のコース、世界最大の高低差が生み出す圧倒的なGフォース、そして「ジュラシック・パーク」の忠実な世界観という、3つの要素を組み合わせた世界最高のフライング・コースターです。“世界最高をお届けする”ことを使命とするユニバーサル・スタジオ・ジャパンが、独自の発想力と技術力を集結させ、開発しました。

座席型のコースターとは異なり、鳥が大空を飛ぶように顔と体が下を向いた態勢で、生身の状態で頭から爪先まで、風とスリルを全身で体感できる次世代のコースターです。空の支配者



プテラドンに背中を掴まれたゲストは、360度振り回され眼下に広がる「ジュラシック・パーク」の世界を猛スピードでぶっ飛びます。想像を絶する圧倒的なスリルで大絶叫し、日常生活で蓄積したストレスもすっかり吹き飛ばすほどの超絶スッキリを味わえます。まさにこの「やり過ぎ」エンターテインメントを体験すれば、脳が活性、細胞がまるごと元気になって若返り、まさに“Re-born!(リ・ボーン)”できます！

※世界22箇所のフライング・コースター自社調べ。コース全長1,124m、ファーストドロップにおける落下高度37.8m。

プテラドンが脱走！？「ザ・フライング・ダイナソー」先行体験が当たるSNSキャンペーン実施

【実施期間】2016年2月16日（火）～3月6日（日）

オープンを間近に控えた「ザ・フライング・ダイナソー」の最終調整中に、一匹のプテラドンが脱走するという事件が発生！ユニバーサル・スタジオ・ジャパン公式twitterから発表される「捜索願い」と「捜査状況」をヒントに、キャンペーンサイトのマップからプテラドンを探し出し、ツイートで通報！見事居場所を見つけ、通報した方の中から抽選で、期間中毎日1組2名に「ザ・フライング・ダイナソー」先行体験が当たるキャンペーンを実施いたします。

15周年“Re-born(リ・ボーン)”大使就任

★第2弾！ 松岡修造氏が“Re-born”大使に就任！

全世代の人々を本気で鼓舞し、元気にする松岡修造氏が、“Re-born(リボーン)”大使に就任、「15周年開幕事前イベント」(2016年2月2日)より始動いただきました。松岡氏は、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの15周年テーマに強く賛同、次のように“Re-born(リ・ボーン)”の意味とその意義をご自身の言葉で熱く語っています。「僕たちにはリ・ボーンが必要だ。そして今の日本にもリ・ボーンが必要だ！リ・ボーンは、自分にはない力を蘇らせてくれる。これからは“まいにち、修造！”ではなくて、“リ・ボーン修造”だ！」



「リ・ボーンするにはきっかけが必要だ。しかし僕たちはそのきっかけを知らない。でもそのきっかけはユニバーサル・スタジオ・ジャパンにある！ユニバーサル・スタ

ジオ・ジャパンには人を変える力があり、日本を元気にするのに必要だ！」「人は普通じゃ変わらないんだ。本当にやり過ぎれば、心から湧き出したものが表れてくるんだ！みんな松岡になる必要はない。失敗してもいいんだ、ルールなんてない！」

「やり過ぎ」パレード

★第3弾！ ユニバーサル・RE-BOOOOOOOORN(リ・ボーン)・パレード

この「ユニバーサル・RE-BOOOOOOOORN(リ・ボーン)・パレード」は、「ここまでやるか！」という「やり過ぎ」演出の連続で、体ごと、心ごと巻き込まれ、我を忘れるほど“超”熱狂できる15周年記念パレードです。

パレードルート上にある4か所の「熱狂エリア」では、フロートがいったん停まると、ゲストも車道へ降り、“リ・ボーン・アイテム”を使って盛り上がり、熱狂も最高潮に。さらに、大量の泡が容赦なく降りかかり、想像を絶する量の紙吹雪が舞うなど、あり得ない驚きの演出やサプライズ、圧倒的なパフォーマンスが次々に巻き起こり、ゲストに降りかかります。



このパレードには、華やかな衣装を身にまとった総勢100名を超えるエンターテイナーや、「ミニオン」、「エルモ」、「スノーピー」、「ハローキティ」といったパークの人気キャラクターたちも参加。大熱狂で、リズムカルな音楽に合わせ、壮大なフロート(移動式ステージ)とともに約1kmに渡りパレードし、沿道のゲストを熱狂の渦に巻き込みます。ラテン・ユニット、ヨーロッパ・ユニット、アメリカ・ユニット、インド・ユニットなど、世界中がパークの15周年を「やり過ぎ」な演出満載で盛大に祝福します。このパレードこそ自身のリミットを振り切って叫んで踊って元気がみなぎる、誰もが主役になれる、そして“Re-born!(リ・ボーン)”できる「やり過ぎ」エンターテインメントです。

※本パレードには、コーポレート・マーケティング・パートナー企業のアート引越センター(アートコーポレーション株式会社)が協賛します

「やり過ぎ」エンターテインメント

★第4弾！ 「やり過ぎ」ステージ&ストリート・ショー

ミニオンや恐竜が「やり過ぎ」満載で登場！下記に紹介するエンターテインメント以外にも、非予定調和の「やり過ぎ」エンターテインメントがまだまだ登場します！15周年のパークに続々登場する「やり過ぎ」エンターテインメントを体験し、若返り、“Re-born!(リ・ボーン)”していただきたいと考えています。

<ミニオン・テイク・オーバー ～ミニオン乗っ取り大作戦～>

パークの大人気キャラクター「ミニオン」が、パークのあちこちで大量発生します！「やり過ぎ」満載のエンターテインメントをお届けします。

ハリウッド・エリアで起こった火災を消火するために消防士に扮したミニオンがはちゃめちや騒動を繰り広げる『ミニオン・“BEE-DO!”・レスキュー ～ミニオン消火中！～』や、ゲストを巻き込みはちゃめちやストーリーが巻き起こる『ミニオン・“BOO-YA!”・



リペアー ～ミニオン工事中～』など、いたずら好きでキュートなミニオンと出会えるのストリート・ショーをパーク内あちこちで開催します。

<ダイナソー・パニック！>

数々のリアルサイズの恐竜たちが目の前に！草食恐竜に間近で遭遇し、パークを闊歩する肉食獣を目撃、さらになんと咆哮する巨大恐竜を目の当たりにし、リアルなジュラシック・パークの世界に迷い込んだかのような、圧倒的な臨場感に大興奮する驚愕体験をお楽しみください。



<家族で楽しめる、春の祝祭感にあふれる「イースター」も登場！>

2015年にリニューアルオープンしたファミリーに大人気のエリア「ユニバーサル・ワンダーランド」では、2016年3月4日(金)～6月30日(木)まで「ユニバーサル・イースター・セレブレーション」を開催。イースターのカラフルなデコレーションの中、パニー姿のパークの仲間たちがお出迎え。スプーンでたまごを運びながら迷路に挑戦する「イースター・エッグ・チャレンジ」など、親子で一緒に楽しめるプログラムをご用意しています。さらに、キューピー株式会社協賛のもと、イースターにちなんだメニューの共同開発も実施、春らしいかわいいメニューも続々登場します。

※「ユニバーサル・イースター・セレブレーション」には、コーポレート・マーケティング・パートナー企業のキューピー株式会社が協賛しています。

「やり過ぎ」グッズ&メニュー

★やり過ぎグッズで、“Re-born!(リ・ボーン)”

パークの大人気キャラクター「ミニオン」、「エルモ」、「スヌーピー」、「ハローキティ」がパークの15周年を祝福！人気キャラクターの夢のコラボレーションは、他では絶対見つけられません。やり過ぎグッズを身に着けてパークを歩けば“Re-born!(リ・ボーン)”でできること間違いなし！

その他、15周年限定アートのグッズや、著名クリエイターや著名ブランドとのやり過ぎコラボレーショングッズも続々登場します。



ダテメガネ



ぬいぐるみハット (全4種)

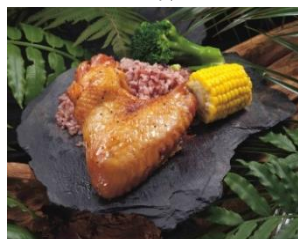
★フードも“Re-born!(リ・ボーン)”が盛りだくさん！

「ディスカバリー・レストラン」の中に、脱走した恐竜たちが出現！鳴き声が響き、爪痕残る圧倒的な臨場感の中、恐竜の肉や卵に食らいつくワイルドなジャングルフードをお楽しみいただけます。

新しく登場する「RE-BOOOOOOOORN(リ・ボーン)！」マーケットでは、パークの人気商品「ターキーレッグ」を購入しルーレットチャンスで当たりが出ると1kgもの「やり過ぎターキーレッグ」がもらえます！

また、仲間との協力が必須、一人では絶対に買えない背の高さが特徴の「やり過ぎ自販機」など、「やり過ぎ」メニューが盛りだくさん！

ブテラノドンの翼プレート



ティラノサウルスの巣・プレート



ダイナソー・ウィング〜チキン〜
※カートにて販売

“Re-born!(リ・ボーン)”賛同者続々！

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの“Re-born!(リ・ボーン)”に、精神科医・名越康文先生をはじめ、小児科専門医・成田奈緒子先生、人間性脳科学研究所所長・澤口俊之先生、さらに厚生労働省からも賛同をいただいています。

※成田先生、澤口先生、厚生労働省からいただいた賛同コメントは、別紙にてご用意しております。

◆「今の日本に“Re-born (リ・ボーン) !”という力こそが必要」精神科医・名越康文先生

“Re-born (リ・ボーン) !”とは、本当の自分に生まれ変わるということです。今、僕たちはいろんな意味で自分の力や能力を限定し、「自分自身の限られた枠の中で生きていく」と刷り込んでしまっています。それを突破する力が必要なのですが、それが足りていない。日本はそのきっかけが少ない社会になっています。

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンは、パーク内を歩いているだけで重力から僕たちの心を解放し、予定調和が無くなるような独特の体験ができる場所です。ここでは僕たちが捨てなくてはならない固定観念が自然に落ちていく体験ができるので、“Re-born (リ・ボーン) !”がすごく起こりやすい場所と考えます。

“Re-born (リ・ボーン) !”は殻が破れることです。それは純朴な心に戻るだけでなく、身体ごと、そして皮膚感覚ごと、子どもに戻ることです。だから新鮮な気持ちになることができ、若返ることができます。ユニバーサル・スタジオ・ジャパンで“Re-born (リ・ボーン) !”を体験した人が、若々しい身体、若々しい感覚になって、この日本が再生していく、そういう大きなきっかけになって欲しいと思っています。自身にはまだまだ可能性があるということに気付ければ、いくらでも日本は輝ける。だから今の日本には“Re-born (リ・ボーン) !”が必要なのです。

<名越康文プロフィール>

1960年奈良県生まれ。精神科医・相愛大学、高野山大学客員教授。専門は思春期精神医学、精神療法。

